

# 岐阜県議会だより

【No.17】平成30年12月発行  
平成30年9月定例会号

発行：岐阜県議会  
編集：岐阜県議会広報委員会



## ホームページ

議会の紹介、本会議の映像・概要等を掲載

岐阜県議会

検索

本紙の点字版・音声版も作成しています。  
県内の公立図書館等で閲覧することができます。



## 今回の主な内容

- P2: 本会議における一般質問の内容
- P4: 常任委員会における審査等の内容
- P5: 提出された議案等の議決状況
- P6: 委員会視察の内容

## 平成30年第4回岐阜県議会定例会の概要

開会日(9月20日)に知事から提出された議案は、310億円余の増額を求める一般会計補正予算案など予算関係4件、条例関係8件、その他の案件11件、平成29年度岐阜県一般会計及び特別会計並びに公営企業会計決算の認定を求める案件3件でした。

補正予算の主な内容は、平成30年7月の豪雨災害を踏まえ、道路の防災対策や小規模ため池の緊急調査など、災害への備えを強化するほか、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」を地域活性化につなげる取組みや東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据えた県産品・県産農畜産物のさらなる販路拡大などでした。

10月3日には、知事から「関ヶ原古戦場ビジターセンター建築工事の請負契約について」など2件が追加提出されました。

10月3日から5日までは、県政全般にわたり一般質問を行い、知事や関係部局長等の答弁を求めました。

10月5日には、議員から提出された「決算特別委員会の設置」1件を可決し、決算の認定については、この特別委員会に付託のうえ、閉会中も引き続き審査することとしました。

閉会日(10月12日)には、知事から提出された決算の

認定を除く議案を原案どおり可決したほか、閉会日に知事から追加提出された人事案件2件に同意しました。

また、同日に議員から提出された「豪雨災害に対する防災・減災対策の強化を求める意見書」など、意見書3件を可決しました。

請願については、「私立高等学校に対する県費補助金の増額等についての請願」を採択、「県立学校すべての教室と体育館の空調(冷房)設置を急ぎ実現するよう求めます」を不採択としました。

### 主な会期日程(23日間)

9月20日	開会
21日	提出議案に関する説明会
28日	今定例会の請願・陳情書提出期限
10月3日	一般質問・質疑、追加提出議案に関する説明会
4日	一般質問・質疑
5日	一般質問・質疑、決算特別委員会
9日	常任委員会
11日	特別委員会(県有施設再整備対策・大規模災害対策検討)
12日	閉会

## 7月豪雨災害を踏まえた取組みについて

**質問** 豪雨や台風により被害を受けた住民や市町村に対して、県からはどのような支援がされるのですか。

**答弁** 7月豪雨災害の発災後は、被災市町村が財政負担を伴うことなく避難所運営などの応急対応にあたることができるよう、21市町村に災害救助法を適用しました。また、住家の復旧については、被災者生活再建支援法の適用により国の制度の対象としたり、国の制度の適用とならない住家に対しては、県の単独制度の対象として支援することとしました。



被害のあった津保川（関市上之保地区）

**質問** 住民に適時適切な避難を促すための避難情報の発信について、今後はどんな取組みを行いますか。

**答弁** 災害に対しては、住民それぞれが災害リスクを正しく認識し、最適な避難を行うことができるような情報発信が必要です。

具体的には、市町村の適時・的確な避難情報発信に役立てるため、中小河川における水害危険情報図の作成や、水位計の設置及び避難判断の参考となる水位の設定を計画的に進めます。また、誰に向けられた情報であるかが分かるよう、避難情報や気象情報の発令エリアをきめ細かくすることを気象庁等関係機関に要望してまいります。

さらに、住民の方々からの「防災行政無線が聞き取れない」とのご指摘に対しては、情報伝達手段として、防災行政無線の他、広報車、メール、メディア、自治会・消防団による呼びかけなどの多様な手段を組み合わせた発信を市町村に働きかけてまいります。

**質問** 豪雨によって被害を受けた公共土木施設や農業用施設などの復旧はどのように進められていますか。また、今後の災害防止対策としては、どのような取組みを行いますか。

**答弁** 被害を受けた施設のうち、緊急に対応が必要な箇所では、大型土のうなどの備蓄資機材により災害発生直後から応急的な復旧工事を行っています。

本格的な復旧は、国の災害査定を経て実施してまいります。今後の災害防止対策としては、復旧予算の確保について国に要望しながら、治水や砂防における整備計画に基づく河川改修やえん堤の整備、河川の流下能力を向上させるための河道掘削を進めるほか、農業用ため池や農地防災ダムなどの老朽化・耐震化対策、林道における法面の保全や排水施設の改良、治山ダムの機能強化などを計画的かつ着実に進めてまいります。

**質問** 豪雨災害により県内の各企業でも被害が生じましたが、経済対策としてはどのような取組みを行ったのですか。

**答弁** 交通網が一時的に寸断されたことなども影響し、飛騨地域の宿泊施設でキャンセルが相次ぎましたが、大手オンライン旅行会社と連携して本県独自の割引クーポンを発行したところ、2,100人以上の新たな宿泊需要が創出されました。

中小企業に対しては、資金繰りに関する融資相談窓口を開設するとともに、信用保証料を県が全額負担する「災害復旧資金」を活用して融資を進めるなど、事業の復旧に向けた支援を行っています。



JR線路の崩壊現場（飛騨市宮川町牧戸地区）

## 豚コレラへの対応について

質問

県内の養豚場で家畜伝染病「豚コレラ」が発生しました。県でのこれまでの対応への評価と今後の課題についてお聞かせください。

答弁

今回の豚コレラへの対応については県の初動対応に反省すべき課題がありました。最初の農場立ち入り検査時に豚コレラも視野に入れた検査を行い、発生農場と緊密な連絡体制を取り、早期に状況を把握すべきだったと考えられます。

豚コレラ確定後は直ちに発生農場において殺処分、農場周辺の消毒など開始し、すみやかに防疫処置を完了しました。

同時に感染拡大防止のため、発生農場とかかわりのあった農場の出荷自粛とともに、該当農場への立入検査や必要に応じて遺伝子検査等を行い、新たな感染は確認されませんでした。再出荷にあたっては豚全頭の遺伝子検査を行い、安全であることを確認しました。

現在、県の検証チームにおいて総点検と見直し作業を実施しており、今後は国とも連携し、検証結果を早急に取りまとめていきます。

質問

野生イノシシへの感染も確認されています。風評被害の防止に向け、どのように取り組んでいけますか。

答弁

野生イノシシにおいても感染が確認されたことから、県内すべての養豚場に対し、野生イノシシ侵入防止のための電気柵の無償貸与を開始したほか、野生イノシシ調査対象地区内にある全農場に対し、消毒用石灰などの防疫資材を配布し感染防止に取り組んでいます。

豚コレラは人には感染しないこと、食べても人体に影響がないことなど県広報番組や各種イベントなどあらゆる機会を捉え、安心して県産豚肉を食べていただけるようPRしていきます。

### ◆豚コレラは、豚、イノシシの病気であり、人に感染することはありません。

国が設置した食品安全委員会の見解によれば、仮に豚コレラにかかった豚やイノシシの肉等を食べても人体に影響はないとされており、正確な情報に基づいて冷静に対応をお願いします。

### ◆死亡したイノシシを見つけたら…

- 死亡したイノシシには触らないでください!
- 詳しい場所、死んでいる頭数を最寄りの県事務所へご連絡ください。




## 障がい者雇用率の不適正な算定と法定雇用率達成に向けた今後の取組みについて

質問

教育委員会における障がい者雇用率について不適正な算定がありました。これに対しどのように認識されていますか。

答弁

算定にあたっては採用時の手帳確認以外は自主的な申告のほか、事務局で把握する病歴情報などにより行われていました。今後はガイドラインに基づく取扱いを徹底します。

質問

法定雇用率達成に向け今後はどのように取り組めますか。

答弁

障がい者の方の雇用拡大に向けて、事務局や県立学校で事務をサポートしていただく障がい者の方を年内を目途に増員していきます。また来年度に向けては、市町村とも連携し、障がい者の方を学校の校務補助員として新たに配置していきます。

### ◆一般質問では、19名の議員が延べ148項目について質問しました。

上記のほか、大河ドラマ「麒麟がくる」を活用した観光振興、公立学校におけるエアコン設置促進に向けた取組み、特別支援学校における紙おむつ等消耗品の持ち帰りについてなど

本会議の様子は、岐阜県議会のホームページでもご覧いただけます。




## 常任委員会における審査等の内容

### 〈主な審査事項〉

#### 総務委員会

##### ◆平成30年度一般会計補正予算

【歳入補正: 310億9,779万6千円の増額】

- 平成30年7月豪雨の災害関係事業の増などによる財源としての国庫支出金の増額
- 平成29年度の決算収支の確定による繰越金の増額

【歳出補正: 3億2,513万円の増額(当委員会関係分)】

- 「平成30年7月豪雨において災害救助法が適用された市町村に避難所の設置等の救助活動を委託する経費の追加など
- 【繰越明許費(当委員会関係分)】
- 県税電算処理システム運営費など2事業

#### 企画経済委員会

##### ◆平成30年度一般会計補正予算

【歳出補正: 3億5,441万4千円の増額(当委員会関係分)】

- 平成30年7月豪雨災害により影響を受けた旅行需要の喚起を図る経費の追加など

【債務負担行為補正(当委員会関係分)】

- 企業立地促進助成に係るものなどの変更

#### 厚生環境委員会

##### ◆平成30年度一般会計補正予算

【歳出補正: 1億4,662万3千円の増額(当委員会関係分)】

- ジャポニスム2018及びサランカ大学創立800周年記念行事において、岐阜県の地歌舞伎公演及び企画展示を拡充するための経費の増額など

【債務負担行為補正(当委員会関係分)】

- 放射線測定機器整備助成に係るものなどの追加

#### 農林委員会

##### ◆平成30年度一般会計補正予算

【歳出補正: 52億5,599万7千円の増額(当委員会関係分)】

- 平成30年7月豪雨により被災した農地・農業用施設等の復旧事業に対し補助する経費の増額

【債務負担行為補正(当委員会関係分)】

- 中津川市千旦林地内ため池改築工事に関するものなどの追加

#### 土木委員会

##### ◆平成30年度一般会計補正予算

【歳出補正: 246億4,971万1千円の増額(当委員会関係分)】

- 平成30年7月豪雨により被災した道路や河川などの早期復旧と再度災害の防止を図る経費の増額など

【繰越明許費(当委員会関係分)】

- 道路新設改良費など13事業

【債務負担行為補正(当委員会関係分)】

- 年間を通した工事の発注・施工時期の平準化を図るため、翌年度の予算で実施する工事や調査設計の業務委託を、本年度に前倒して発注・施工するものなどの追加

#### 教育警察委員会

##### ◆平成30年度一般会計補正予算

【歳出補正: 3億6,592万1千円の増額(当委員会関係分)】

- 小中学校の教員の校務の効率化を図る統合型校務支援システムについて、県単位で調達・運用するための実証研究事業を、国の委託を受けて実施するための費用の追加など

【繰越明許費(当委員会関係分)】

- 警察本部で運用している交通事故総合管理システムについて、新和暦に対応するための改修に関するもの

常任委員会の質疑内容は、岐阜県議会のホームページでもご覧いただけます。

岐阜県議会

会議録検索

検索



## 今回の定例会において提出された議案等の議決状況

### 議員 提出案件

◆**意見書** ※可決した意見書は国などへ提出し、その実現を求めました。

**可決** 3件

- 豪雨災害に対する防災・減災対策の強化を求める意見書について
- 児童虐待防止対策の強化を求める意見書について
- 幼稚園・小中学校における空調設備の設置促進に向けた財政支援の拡充を求める意見書について

◆**その他**

**可決** 1件

- 決算特別委員会の設置について

### 知事 提出案件

◆**予算**

**可決** 4件

- 平成30年度岐阜県一般会計補正予算  
【補正額】(増額)310億9,779万6千円【補正後額】8,443億8,571万4千円 (ほか3件)

◆**条例**

**可決** 8件

- 岐阜県税条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県地方活力向上地域における事業税及び不動産取得税の特例に関する条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県事務処理の特例に関する条例及び岐阜県内の病院及び診療所の人員及び施設等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について (ほか4件)

◆**決算の認定(継続審査中の案件)**

**継続審査** 3件

- 平成29年度岐阜県一般会計及び特別会計決算の認定について (ほか2件)

◆**人事**

**同意** 2件

- 人事委員会委員の選任同意について (ほか1件)

◆**その他**

**可決** 13件

- 岐阜県美術館改修工事(本館棟等建築 ほか2件)の請負契約について
- 福島第1トンネル工事の請負契約について
- 和解をすることについて
- 関ヶ原古戦場ビジターセンター(建築工事ほか1件)の請負契約について (ほか6件)

### 請願

**採択** 1件

- 私立高等学校に対する県費補助金の増額等についての請願

**不採択** 1件

- 県立学校すべての教室と体育館の空調(冷房)設置を急ぎ実現するよう求めます

議案等の内容及び議決状況は、岐阜県議会のホームページでもご覧いただけます。

岐阜県議会 議案等の議決内容



## 委員会視察の内容

### 総務委員会

いわき・ら・ら・ミュウを視察し、東日本大震災の被害や復興の状況などについて説明を受けました。



平成30年  
8月28日～8月30日

栃木県庁（栃木県宇都宮市）、いわき・ら・ら・ミュウ（福島県いわき市）、福島県いわき合同庁舎（福島県いわき市）、茨城県庁（茨城県水戸市）、（株）バイオパワー勝田木質バイオマス発電所（茨城県ひたちなか市）

茨城県庁において、関東・東北豪雨災害の被害や対策などについて説明を受けました。



### 企画経済委員会

サイバーダイン株式会社を視察し、身体機能の改善、再生に用いられるロボットスーツが装着者の意思に従って運動するしくみの説明を受けました。



平成30年  
7月17日～7月19日

サイバーダイン株式会社、国立研究開発法人物質・材料研究機構（茨城県つくば市）、東京ガス株式会社日立LNG基地（茨城県日立市）、筑波海軍航空隊・記念館（茨城県笠間市）、味の素ナショナルトレーニングセンター、国立スポーツ科学センター（東京都北区）

国立研究開発法人物質・材料研究機構において、さまざまな環境下で、複数種類の金属試験片を引っ張り続けるクリープ試験機について説明を受けました。



### 厚生環境委員会

国立成育医療研究センターを視察し、医療型短期入所施設「もみじの家」のハウスマネージャーより、施設の概要や特徴、入所児への医療的ケアの内容について説明を受けました。



平成30年  
7月10日～7月12日

国立成育医療研究センター、世田谷区役所（東京都世田谷区）、東京都庁（東京都新宿区）、静岡県立静岡がんセンター（静岡県長泉町）、静岡県庁、ふじのくに地球環境史ミュージアム（静岡県静岡市）

ふじのくに地球環境史ミュージアムを視察し、館の概要や展示内容、廃校をリニューアルした展示室の状況などの説明を受けました。



ホクレンが運営するくるるの杜を視察し、体験農業などを通じた都市・農村交流の取組みについて説明を受けました。



平成30年  
8月1日～8月3日

くるるの杜(北海道北広島市)、留萌市農業農村支援センター(北海道留萌市)、当麻町役場、当麻町くるみなの木遊館(北海道当麻町)、株式会社谷口農場(北海道旭川市)

当麻町役場を視察し、地元産材を使った新庁舎の建設と木育拠点施設の「くるみなの木遊館」について説明を受けました。



国土省の北上川上流土地利用一体型水防災事業を視察し、輪中堤や宅地嵩上げ等による浸水被害防止のための取組みについて説明を受けました。



平成30年  
10月29日～10月31日

国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所北上川遊水地展望台他(一関市)、気仙沼市災害公営住宅(気仙沼市)、南三陸町役場他(南三陸町)、仙台市泉区泉パークタウン(仙台市)、道の駅米沢(米沢市)、国指定史跡山形城跡霞城公園(山形市)

三菱地所(株)「(仮称)泉区高森2丁目プロジェクト」着工現場を視察し、新たな木質建材CLTを用いた日本初の高層建築物について説明を受けました。



日本電気株式会社(NEC)本社を視察し、AI(人工知能)やビッグデータを活用した警察活動を支援するための情報システムの開発状況や今後の動向について、説明を受けました。



平成30年  
7月11日～7月13日

日本電気株式会社(NEC)本社(東京都港区)、日本語支援拠点施設「ひまわり」(神奈川県横浜市)、茨城県議会事務局、水戸市議会事務局、旧弘道館、偕楽園(茨城県水戸市)

日本語支援拠点施設「ひまわり」を視察し、来日間もない外国人児童生徒への日本語指導への取組みについて説明を受け、授業を参観しました。



視察内容は、岐阜県議会のホームページでもご覧いただけます。

岐阜県議会 委員会視察 検索



## その他の活動など

### 農林委員会、土木委員会及び大規模災害対策検討特別委員会による「平成30年7月豪雨災害」現場の視察について

農林委員会・土木委員会及び大規模災害対策検討特別委員会の3委員会において、7月豪雨の被害箇所を視察し、被害の状況や課題等について調査を行いました。

- 和良川護岸浸食箇所（郡上市和良町沢地内）
- 上呂地区土砂災害箇所（下呂市萩原町上呂地内）
- 農業生産施設被害箇所（下呂市金山菅田地内）
- 津保川氾濫・床上浸水箇所（関市上之保地内）



和良川護岸浸食箇所（郡上市和良町沢地内）

### 南米（ブラジル・アルゼンチン・ペルー）における岐阜県人会創立周年記念式典への出席について

今年はブラジル岐阜県人会が創立80周年を迎えるとともに、岐阜県からブラジルへの移住が開始されて105周年の節目の年にあたります。これを記念した式典がブラジルで開催されました。また、アルゼンチン及びペルーでも各国で県人会創立周年記念式典が開催されました。各県人会からの招待を受け、副議長はじめ6名の議員が式典に参加しました。

南米訪問期間 平成30年7月27日～31日

- ◆在アルゼンチン岐阜県人会創立45周年記念式典
- ◆ブラジル県人会創立80周年・岐阜県人ブラジル移住105周年記念式典
- ◆ペルー岐阜県人会創立35周年記念式典



ブラジルでの式典にて

### ユニバーサルデザインフォントを導入しました！

今議会一般質問でも取り上げられました「ユニバーサルデザインフォント」について、今回の「岐阜県議会だより」から導入しました。県のホームページ等でも随時導入されます。また、今後すべての県立学校において色覚チョークを導入することとなりました！

#### \*「ユニバーサルデザインフォント」とは…

「より多くの人が可能に限り快適に利用できるよう配慮されたデザイン」をもとに、「誰もが見やすい、読みやすい」をコンセプトとして、より美しい文字デザインを追求したフォントです。



### 次回定例会の予定

次回定例会は、12月上旬に開会の予定です。日程が決まり次第、ホームページでお知らせします。

お問い合わせ窓口  
(ご意見・ご感想もこちらへ)

岐阜県議会事務局 総務課  
〒500-8570 岐阜市数田南2-1-1  
TEL 058-272-8717  
FAX 058-278-2802  
E-mail c12159@pref.gifu.lg.jp



### 会派別議員数

(H30.10.12現在)

県政自民クラブ	33人
県民クラブ	6人
岐阜県議会公明党	2人
日本共産党	1人
無所属	4人
合計(定数)	46人(46人)